

大志連区 アイアイステーション寄せ植え説明書

(第2回)

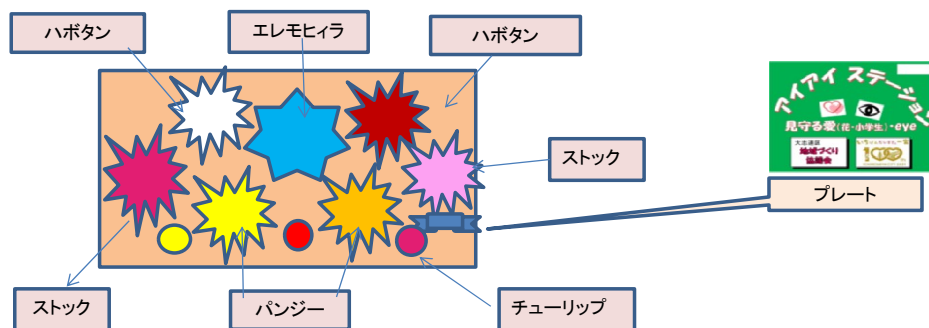
大志連区の一宮市100周年記念事業



2021/11/23

一般社団法人 花の国あいちガーデニング協会
伴 和彦

●平面図



●配布材料

エレモヒイラ	苗	1
パンジー	苗	2
ストック	苗	2
ハボタン	苗	2
チューリップ	球根	3
肥料	小袋	1
寄せ植え説明書		1

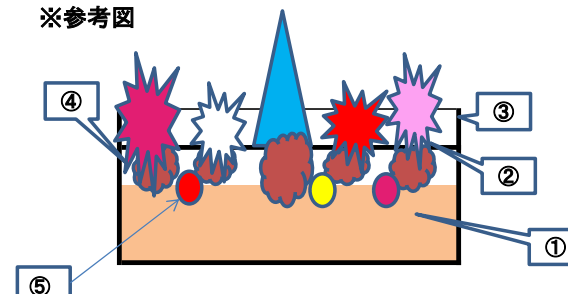
同封参考資料 月刊ファミリー「アイアイステーション運動」始まる
～プラ大志～ 応募用紙 参加券(500円相当)がもらえます
新聞記事集: youtube動画「写真でたどる一宮大空襲」

木村追記

●寄せ植えの注意事項

- ① プランターから秋の苗を撤去した後、残った土をかき混ぜて肥料を入れてください。
冬の苗を平面図の配置を参考に作成してください。
又、苗はプランターの上から3センチ程(ウォータースペース)に根本を合わせてください。
 - ② 苗と苗の間に隙間がないように培養土をしっかりと入れてください。
 - ③ 植込みが終了したら根本に水をたっぷり入れて、なるべく太陽が当たる場所にセットしてください。
 - ④ 最後にプレートを自分が気に入った場所に立てましょう。
 - ⑤ 水やりは土の状況を見ながら根本に入れて、植えてから6日間ぐらいは注意しましょう。
水やりは午前中で、土の状況を確認して乾いてから灌水ください。
 - ⑥ 枯れた花はこまめに摘みましょう。
- ※ 植込みの平面図は参考です。寄せ植えは自分で作って楽しく管理することが大切です。
自由に作成してください。
- ※ 培養土は前回残った土をご使用してください。足りない場合はお手持ちの培養土をご使用ください。
- ※ 撤去した苗のシュウメイギクは宿根草なので、陶器鉢に移植して管理すれば
秋に花がさきますのでトライしてください。ダイアンサスも宿根する可能性があります。
又、その他の花は一年草なので冬越しできません。

※参考図



- ※ ①最初に秋の苗を撤去して、残った培養土をかき混ぜてください。
- ②冬の苗の根本を合わせて花苗をセット。
- ③ウォータースペースを空ける 3cm程
- ④苗と苗の間に培養土をしっかりと入れる
培養土は前回残ったものを使用してください。
- ⑤チューリップ球根は先が尖った方を上にして、
土の中に植えてください。